

中小企業地域資源
活用促進法に基づく



ふるさと名物
Furusato Meibutsu

わが市町村の
ふるさと名物は
これ!



福井県若狭町

が応援するふるさと名物

◎若狭湾・三方五湖の自然と文化を体感するレインボーツーリズム



若狭路センチュリー
ライド



若狭・三方五湖ツーデーマーチ



ふるさと名物
Furusato Meibutsu

平成31年2月8日

応援宣言

福井県若狭町

地域の プロフィール



◆若狭町は、福井県の南西部にあり、人口15,009人（平成30年10月）、面積178.65km²の町です。

若狭湾国定公園の中心部にあって、国際的に重要な湿地を保全するラムサール条約に登録された「三方五湖」、全国名水百選「瓜割の滝」、近畿一美しい川とされる1級河川「北川」など水資源が豊富な町です。

この地の歴史は1万年以上昔の縄文時代にまでさかのぼり、「縄文遺跡」や「古墳」が数多く点在し、かつて日本海と畿内を結ぶ「若狭街道」として多くの物や文化が行き交い、街道に沿って栄えた宿場町「熊川宿」は国の重要伝統的建造物群に選定され、日本遺産第1号にも認定されています。

この豊かな自然と歴史文化遺産を活かして「若狭・三方五湖ツーデーマーチ」「若狭路センチュリーライド」「若狭路トレイルラン」「熊川いっぷく時代村」「若狭瓜割名水まつり」などの自然・歴史とのふれあいや、豊富な食を楽しめるイベントが開催され、県内外から多くの方々が訪れています。

1

主な地域資源

若狭を代表する観光資源

- ◆風光明媚なリアス式海岸「若狭湾」
- ◆ラムサール条約登録湿地「三方五湖」
- ◆海・湖・空・山を楽しむ「レインボーライン」

若狭湾

若狭湾は日本海側では珍しい大規模なリアス式海岸が特徴で、いくつもの湾が連なって多くの良港や観光名所を生んできました。その風光明媚な地形は全域が国定公園に指定されています。水質も抜群で、海水浴を始め多くのマリンレジャーのメッカとなり、関西圏・中京圏からも多くの観光客を集めています。

三方五湖

若狭町から美浜町にかけて広がる三方五湖（みかたごこ）は、三方湖（みかたこ）、水月湖（すいげつこ）、菅湖（すがこ）、久々子湖（くぐしこ）、日向湖（ひるがこ）、の5つの湖からなります。繋がっていながら、それぞれに違う顔を見せる湖たち。日本海から注ぎ込む海水は、久々子湖から順に塩分濃度に変化していき、その濃度の差から水面は五色の色に輝いて見えます。自然が作り出す見事な風景、それが三方五湖が持つ神秘の力であり、魅力でもあります。もちろん見るだけではなく、伝統の食材・ウナギや、自然を相手に楽しむレジャースポットなど自然との楽しみ方を三方五湖は教えてくれます。

レインボーライン

三方五湖や若狭湾を一望できるのが有料道路レインボーライン。山頂公園からは5つの湖、若狭湾、そして大空の7色を楽しめることから名づけられました。若狭地域の観光の中心として多くの観光客に感動を与えています。

1

主な地域資源

- ◆ 「レインボーライン山頂公園」から
「三方五湖」と「若狭湾」



山頂公園



レインボーライン



2 ふるさと名物

◆「若狭湾・三方五湖の自然と文化を体感する レインボーツーリズム」の展開

若狭町では、「若狭湾」「三方五湖」「レインボーライン」といった貴重な地域資源をフィールドとして、以下のような様々なイベントや自然体験企画が開催されて人気を集め、県外のファンにも定着してきています。

《イベント》

「若狭路センチュリーライド」

「若狭路トレイルラン」

「若狭・三方五湖ツーデーマーチ」 等

《自然体験企画》

「カヤック体験」「ダイビング体験」「三方五湖サイクリング」

「大敷網漁見学体験」「水揚げ見学体験」

「農村生活体験」「炭焼き体験」「梅ジュースづくり体験」 等

海・湖・川・山全てを一度に楽しめるこの地の特色を最大限に発揮させるために、これらを単体の企画だけではなく、7色の自然を楽しむツアーとして磨き上げていく「レインボーツーリズム」を展開していきます。

2

ふるさと名物

◆「若狭湾・三方五湖の自然と文化を体感する レインボーツーリズム」の例



☆若狭路“裏”センチュリーライド

通常は走行できない自動車専用道路「レインボーライン」を始め、人気の自転車レース大会となった「若狭路センチュリーライド」のコースを楽しめるツアー



☆里山里海湖カヤックツアー

海・川・湖を一度に巡り、三方五湖では天然鰻捕りも楽しめる一組様限定のプレミアムなカヤックツアー

若狭ならではの自然と文化を活用したツアーの立案・販売・実行を支援し、交流人口の拡大を目指します。

3

里海の景勝地

自然を
満喫

◆若狭湾を代表する景勝地「常神半島」

(国海域公園指定)



常神（つねがみ）半島に囲まれた、世久見（せくみ）湾や、食見（しきみ）地区などの地域は大きな川がないため、透明度も高い。海水浴場としても人気のこの一帯は、国の海域公園に指定されています。

三方海域公園の最大の特徴は、暖かい海域と冷たい海域の生き物が共存していること。若狭町は日本のちょうど真ん中に位置し、対馬暖流の影響と北陸特有の寒さが混ざり合い、北限・南限の生き物を観察することができる全国でも珍しいスポットになっています。

レインボーツーリズムの魅力②

3

里地里海湖の 特産品

レインボーツーリズムのイベントや自然体験企画で
当地域の里地里海湖の特産品を満喫



若狭ふぐ（里海）



アオリイカ（里海）



うなぎ（里湖）

若狭ふぐ

豊かな森ときれいな水に囲まれた若狭湾で育った「若狭ふぐ」は、良い脂の乗りと冬の冷たい日本海による身の引き締まった肉質が特徴です。

アオリイカ

様々な活魚料理の中でも「アオリイカ」の活造りは、鮮やかに色を変え、足を動かしながら踊る様はまさに必見。目で味わって口で楽しむことができます。

うなぎ

昔から天然の「うなぎ」は高級食材として京に運ばれていたほどの逸品。三方湖産のうなぎは高タンパクのゴカイを食べているため栄養価が高いことが特長。

レインボーツーリズムの魅力②

3

里地里海湖の
特産品



へしこ（里海）



福井梅（里地）

へしこ

北陸の厳しい冬の保存食として昔から重宝されてきた伝統料理「へしこ」は、鯖に塩をかけ、ぬか漬けたもの。2007年に「さばのへしこ」として農山漁村の郷土料理百選に選定されています。

福井梅

天保時代からの歴史を誇る福井梅は三方五湖湖畔の名産品。種は小さく、柔らかい果肉が厚くおいしいと全国でも高く評価されています。

若狭町の取り組み

1

独自の支援策

- ◆ 若狭町観光振興事業との連携、ふるさと名物の広報支援
 - ・ 若狭湾・三方五湖を活かした交流人口拡大の誘客イベント等を支援します。
 - ・ 自然体験の魅力を広く発信する取組を応援します。

2

協議会等

- ◆ 「三方五湖広域観光協議会」
 - ・ 若狭・美浜の両町と各商工会、観光協会、地域の商工及び観光事業者で組織し、三方五湖エリアの魅力を創出します。

3

広報・
タイアップ

- ◆ 若狭町ホームページ、広報誌での広報
 - ・ 若狭町のホームページでふるさと名物応援宣言を行い、ふるさと名物の紹介やイベント案内等を広報します。
- ◆ 若狭町ポータルサイト等の活用
 - ・ 若狭町のポータルサイト等を活用し、商品やイベントの広報、また、ふるさと名物に関するレポートや投稿等を通じて広く情報発信します。